

阪和記念病院看護部教育プログラム 卒Ⅱ

目的		<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な知識を獲得し、患者の個別にあわせた看護が展開できる ・医療スタッフとの連携やコミュニケーション能力を高めることができる
目標		<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な看護を自立して実践できる ・コミュニケーション能力を習得するとともに自己の看護の振り返りができる ・個別にあった看護の展開が出来る
	卒Ⅱ 第3火曜日16時	
4月		
5月	看護論	
6月	シミュレーション (狭心症患者の対応)	
7月		
8月	看護過程の展開	
9月	ケーススタディ について	
10月	事例検討	
11月	シミュレーション (クモ膜下出血患者 の対応)	
12月		
1月	事例検討	
2月		
3月	ケーススタディ発表	

「成長した私」の発表会を行いました